

2019年8月29日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区)

(2019年10月検針分)

消費税率経過措置8%適用

旭川ガス株式会社
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2019年5月から2019年7月の平均原料価格に基づき、2019年10月検針分のガス料金(単位料金)を、2019年9月検針分に比べ1㎡あたり0.79円(税込)下方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15㎡ご使用)への影響は、2019年9月検針分と比較して、12円の引き下げとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/㎡)		影響額 (円/㎡)
			10月	9月	
料金表A	0㎡から 18㎡まで	860.76	179.90	180.69	-0.79
料金表B	18㎡を超え139㎡まで	1,456.92	147.51	148.30	-0.79
料金表C	139㎡を超える場合	1,949.40	143.97	144.76	-0.79

(注)各月のご使用量に応じて、A～Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	10月のガス料金	9月のガス料金	影響額
15㎡	3,559 円	3,571 円	-12 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

*ガス料金の計算方法

$$\boxed{\text{ガス料金}} = \boxed{\text{基本料金 (税込)}} + \boxed{\text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))}} \times \boxed{\text{使用量}}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0233 \\ &= \underline{53,430} \text{ (円/t)} \times 0.9788 + \underline{53,490} \text{ (円/t)} \times 0.0233 \\ &= \underline{53,540} \text{ (円/t)} \text{ (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2019年5月～2019年7月 (10月検針分)	2019年4月～2019年6月 (9月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	53,540	54,430	50,150
LNG平均価格	53,430	54,270	
プロパン平均価格	53,490	56,080	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{53,540} \text{ (円/t)} - \underline{50,150} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{3,300} \text{ (円/t)} \text{ (100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{3,300} \text{ (円/t)} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times 1.08 \\ &= \underline{2.88} \text{ (円/m}^3\text{)} \text{ 小数点第3位切捨て} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m³あたり0.081円調整します

(円/m³)

	基準単位料金	単位料金調整額	10月単位料金
料金表A	177.02	2.88	179.90
料金表B	144.63		147.51
料金表C	141.09		143.97

(消費税込)

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が80,240円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は80,240円としてガス料金の調整を行います。